副作用がないがん治療 免疫力アップ・がん増殖抑制 環状重合乳酸(MC-Nano)

MC-Nanoについて

- ・がん細胞だけを消滅させ、正常細胞に被害を与えない治療MC-Nanoこそが、 理想の物質なのです。
- ・MC-Nanoは 環状重合乳酸(環の状態に重なり合った構造の乳酸) この環状構造ゆえにMC-Manoは、がん細胞のエネルギー作成を邪魔してがん細胞を自滅(アポトーシス)させていきます。
- ・マクロファージを活性化させる物質にMC-Nano があります。
 MC-Nanoは、糖代謝を嫌気性代謝から好気性代謝に改善してミトコンドリア機能を改善します。
- ・ MC-Nanoはマクロファージを活性化させ、体内に侵入してきた「がん細胞」 攻撃して自滅(アポトーシス)、ウイルス・細菌を攻撃して分解、消化します。

MC-Nanoの抗腫瘍効果

- ・食材はブドウ糖になりブドウ糖から ATP(アデノシン三リン酸)という エネルギーを作り活動します。
- ・エネルギーを生み出す時に働く酵素を、LDH(乳酸脱水素酵素)といい、LDHが正常に働かないとエネルギーのATPは作り出されません。
- ・悪性細胞はLDH-Kという、LDHの変形した酵素を持っています。 がん細胞は、このLDH-Kでブドウ糖からATPをつくり出します。
- ・MC-Nanoは、LDH-Kと特異的に結合して、酵素の働きを妨害します。 悪性細胞は、ATPエネルギーの作成が出来ずに自滅していきます。
- ・正常細胞を活性化、ミトコンドリアを活性化させて、がん細胞のアポトーシス(死滅)を誘導します。

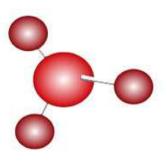
<u>「がん細胞」</u> エネルギーを得る流れ



食事をとる



【栄養素】が体内へ



【LDH-K】が 栄養素を解糖



【がん細胞】が エネルギーを得る

このように、がん細胞がエネルギーを得るためには【LDH-K】が不可欠です。

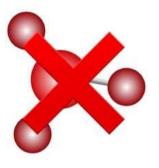
MC-Manoの作用



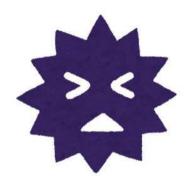
【栄養素】が体内へ



【MC400】が 【LDH-K】に作用



【LDH-K】が 無効化



【がん細胞】が エネルギーを 得られなくなる

MC-Nanoは【LDH-K】に特異的に結合して無効化します。がん細胞は、エネルギーを絶たれ死滅(兵糧攻め)に追い込まれる。

安全性・治療効果

- ・3年以上10g/日 連用した患者様の血液検査でも、全く異常所見はありませんでした。
- ・急性毒性試験は、3000mg/kg以上の結果(経口投与)
- ・重症がん患者様は、20g/日以上内服することで、胸水・腹水減少・がん性疼痛の改善、 転移の消失の効果が期待出来ます。免疫細胞(NK細胞、マクロファージ)を活性化します。

4期前立腺がん(58歳)の症例

- ・2024年3月25日頸椎(骨が溶け出る)左肩甲骨・背骨・膀胱・尿管・内腸骨リンパ節・骨盤骨へ転移。治療が不可の為、緩和ケア/ホスピスの説明を行なう。
- ・3月27日 MC-Nano 30g/日 服用開始 4月5日 MC-Nano 70g/日 増加。体重増加し(62kg~68kg 約4ヶ月) QOL向上する。 短期間で腫瘍マーカーPSA値の減少,肥大した前立腺の縮小,頸椎への転移腫瘍消失、 骨融解部の再骨化が見られました。
- ・7月19日退院 通常の生活送り、仕事復帰される。
 - *PSA値: 3月25日 2,341:9月9日 0.6

用法・用量

- ・容量:200g粉末 水,ぬるま湯,好きな飲み物 ジュース,カルピス,ポカリなどに溶かして 服用下さい。又ヨーグルトにかけて、お召し上がり下さい。
- ・初期がん(ステージ0期〜2期) 1日5g (朝食前2.5g、夕食前2.5g)
- ・進行がん(ステージ 3期~4期)1日10g(朝食前5g、夕食前5g)
- ・患者様価格・治療説明は、相談室:080-2741-8859 ご連絡下さい。